

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
		○		

事務事業No 115 事業名 隣保館運営事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		民生費	
	項		市民福祉費	
	目		隣保館費	
	大事業		隣保館事業	
事項		隣保館運営事業		

「3つのキーワード」との関連性

いのちを守る	人と文化を育てる	ふるさと力を高める	該当せず
			○

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	5	人権尊重社会の実現
施策	1	人権が尊重される社会づくり
取組		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	人権同和施策課	上田 雅之(435-1058)	
関連課			

1 事業概要及び実施内容

事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
事業概要	<p>歴史的、社会的理由により、生活環境の安定が阻害されている地域住民に対し、生活上の各種相談事業等を総合的に行うとともに、国民的課題である同和問題の、すみやかな解決に資することを目的とする事業である。また、隣保館における各種講座、サークル活動等への周辺地域住民の参加を促すことにより、相互理解を養い、同和問題に対する理解と認識を高める。</p>				
実施内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	上記隣保館運営 1会館事業 4,020件 47,433人 2図書閲覧&貸出 2,800人 3各種交流催し 12件	上記隣保館運営 1会館事業 3,782件 44,237人 2図書閲覧&貸出 2,224人 3各種交流催し 12件	上記隣保館運営 1会館事業 3,637件 41,164人 2図書閲覧&貸出 1,755人 3各種交流催し 12件	上記隣保館運営 1会館事業 3,612件 37,888人 2図書閲覧&貸出 1,776人 3各種交流催し 12件	上記隣保館運営 1会館事業 3,650件 40,000人 2図書閲覧&貸出 2,000人 3各種交流催し 12件

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	56,715	54,050	56,921	55,415	57,692	56,218	57,462	55,190	60,548	
伸び率 (%)	-	-	0.4%		1.4%		-0.4%		5.4%	
人件費	常勤職員	288,835	278,357	278,807	269,769	269,769	267,167	267,167	249,392	249,384
	非常勤職員	13,256	13,247	15,167	15,096	15,096	15,096	15,096	16,390	16,390
	小計	302,091	291,604	293,974	284,865	284,865	282,263	282,263	265,782	265,774
国庫支出金	14,258	14,069	14,747	14,852	15,373	14,485	14,732	13,994	14,782	
県支出金										
市債										
その他	13	14	15	15	15	15	15	15	15	15
一般財源(税等)	42,444	39,967	42,159	40,548	42,304	41,718	42,715	41,181	45,751	
所要人数	常勤職員	33	33	33	33	33	33	33	33	33
	非常勤職員	8	8	8	8	8	8	8	8	8
主な予算内訳	報償金 19,217 委託料 2,644 備品購入費 2,345 需用費 19,027 役務費 4,316 その他 12,999 (千円)									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
活動指標	会館数	年度目標値				12	12	12	12	12
		実績値				12	12	12	12	
	単位	館	全体目標値	12	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度			
							100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
成果指標	開館日数	年度目標値				293	294	295	293	294
		実績値				293	294	295	293	
	単位	日	全体目標値	294	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度			
							100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
成果指標	利用人数	年度目標値				70,000	70,000	70,000	70,000	70,000
		実績値				69,172	65,489	63,011	59,030	
	単位	人	全体目標値	70000	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度			
							98.8%	93.6%	90.0%	84.3%
成果指標	図書貸出人数	年度目標値				1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		実績値				1,016	801	640	480	
	単位	人	全体目標値	1000	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度			
							101.6%	80.1%	64.0%	48.0%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	地域社会の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして各種事業を実施し、地域住民も文化会館事業や催しに積極的に参加し、多数の利用がある。
「見直し」「改善」案 ※上記、「今後の方向性」において、「事業内容」、「コスト投入」の方向性が共に「現状維持」以外の場合は記載	